学校番号	218

平成 31 年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校生の音楽①　（教育芸術社）						
副教材等	New　Recorder　Library　（教育出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歌うこと、楽器を演奏すること、音楽をつくること、音楽を聴くことの４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、ともに実際やってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることをねがっています。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わり、理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創作工夫を生かした音楽表現をするために必要な知識を理解して歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート 出席状況 授業態度	観察 ワークシート	演奏の聴取 作品提出	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	イメージをもって 表現を工夫して歌おう！	【歌唱】 校歌 翼をください ひまわりの約束	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらしてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	リズムアンサンブルを 楽しもう	【器楽】 クラッピングカルテット第1番	○		○		a：アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 c：リズム譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【創作】 クラッピングアンサンブルを作ろう		○			b：リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	鑑賞のファーストステップ ～音楽を聴く力をつけよう～	【鑑賞】 バレエ音楽 ボレロ（ラヴェル）	○			○	a：管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

2学期	日本語の美しい語感を生かして表現しよう	【歌唱】 この道	○	○	○		a:曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:速度、旋律、強弱を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、日本語の発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	ギターで弾き語りに挑戦してみよう	【器楽】 Happy birthday to you	○	○	○		a:ギターの基礎的な奏法の特徴に関心をもち、弾き語りで演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律と和音の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、表現を工夫している。 c:弾き語りするために必要なギターの基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	コントラストが生み出す音楽の魅力を感じ取ろう	【鑑賞】 カルミナブラーナより「おお、運命の女神よ」 (オルフ)	○			○	a:楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲者及び演奏者による表現の特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、表現上の効果を感じ取り、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
	音階で旋律を作ろう	【創作】 「民謡音階」「沖縄音階」から選択し旋律を創作	○	○	○		a:我が国や郷土の音階の特徴に関心をもち、イメージをもって音楽をつくる学習に主体的に取り組もうとしている。 b:我が国や郷土の音階の特徴を知覚し、その醸し出す雰囲気を感受しながら、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:イメージに沿った旋律やリズムの組み合わせ方、記譜の仕方など必要な創作技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取

3学期	ハーモニーを味わおう	【歌唱】 Country Roads （同二）	○	○	○		a：曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、合唱をする学習に主体的に取り組もうとしている。 b：旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c：曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能を身に付け、協力し合い、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	アンサンブルを味わおう ～リコーダーの響き～	【器楽】 木星 （ホルスト）	○	○	○		a：自ら進んでリコーダーの演奏技術を学ぼうとしている。互いに協力し合って音楽をつくり上げ、主体的に取り組もうとしている。 b：音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c：リコーダーの音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	鑑賞のステップアップ ～壮大な響きを感じ取ろう～	【鑑賞】 交響曲第9番 （ベートーヴェン）	○			○	a：さまざまな形態の音楽に触れようとし、声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わり、楽曲の文化的・歴史的背景や作曲者及び演奏者による表現の特徴を理解し、それぞれの特徴などに関心をもち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。 d：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。	観察 ワークシート

※　表中の観点について　　a：音楽への関心・意欲・態度　　b：音楽表現の創意工夫
c：音楽表現の技能　　d：鑑賞の能力

※　原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野はa、b、cの３観点で、「鑑賞」はa、dの２観点で評価をする。

※　年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○をつけている。